

2024年 8月 卒後藤谷塾 議事録

開催日 2024年 8月14日(水) 7:00~8:00

■活動報告

- ①所属部署
- ②活動内容
- ③困っていること、その他相談など

【7期生】

A(神奈川県)

- ①看護部
- ②特定行為、外来初診問診、救急初期対応、ホットライン対応、モニター変化時対応、
血管内手術助手、開頭手術助手、転院調整
- ③特になし

B(福岡県)

- ①看護部
- ②内科入院患者の入院管理、特定行為実践
- ③特になし

C(愛知県)

- ①看護部
- ②病棟管理、整形外科・外科手術助手、特定行為実践、RST、RRS
- ③特になし

D(神奈川県)

- ①総合診療部 総合診療内科 勤務
- ②患者担当、指導医の指導を受けながら診療へ介入、微量元素チーム
特定行為 (A line、PICC など)

【8期生】

E(東京都)

- ①診療部
- ②救急外来研修
- ③特になし

F(埼玉県)

- ①看護部

②循環器：インチャージ(初療)、定時虚血/不整脈カテーテル検査と治療の助手業務、指導医指導下、心不全症例を持つ、RST

③特になし

G(東京都)

①看護部

②救急外来 特定行為 診療の補助 A 採血 RRS

③特になし

H(新潟県)

①看護部一般病棟

②外来、病棟、介護医療院、特養にて臨床研修

③特になし

J(東京都)

①看護部付診療部出向、循環器内科研修中

②特定行為、POCUS、循環器チームカンファレンスや回診参加、心カテ特定看護師介入、CCU ネットワークなど循環器分野研修中

③適宜看護部長に相談

K(沖縄県)

①看護部

②週1日研修

③なし

L(東京都)

①看護部

②総合診療科受け持ち 特定行為

③なし

M(奈良県)

①診療支援室

②ERにて指導医指導のもと身体所見、カルテ記載を実施。PICC挿入などの特定行為実施。

③特になし

■症例発表

「総合診療内科で研修中、治療介入～退院までかかわった一例とその経過」

・急性に高熱・呼吸困難・意識障害が起こり、菌血症が疑われた、脳血管疾患・心疾患・腎疾患

などの既往が多数ある高齢女性。

- ・バイタルサインでは、意識レベルの低下・高熱・頻脈・高血圧・酸素化低下、頻呼吸があった。
- ・身体所見では左 CVA 叩打痛があった。
- ・血液検査で炎症反応の上昇、尿検査で膿尿、血液ガスで Lactate の上昇があった。腹部 CT で左尿管結石と左尿管の拡張があった。
- ・以上のことから腎盂腎炎を疑い抗菌薬と尿管ステントで加療を開始し奏功した。
- ・意識レベルの低下に関しては、高熱・感染症急性期によるものか既往のてんかんによるものか鑑別は難しいがイーケプラ開始し、意識障害の遷延はなさそうであった。
- ・まとめると、腎盂腎炎と診断する材料はそろっており複雑な症例ではないが、てんかんも同時に起こしていた可能性があるという症例であった。

【質問や意見】

- ・初療でファーストタッチをしていなくても、受け持ちした時点で ROS をしっかりと取るともっと良かった。
- ・本症例で共有したい部分はどこなのか、ポイントを絞れるともっとよい発表になった。